

2024年12月19日  
ペットファーストホールディングス株式会社**ペットファースト動物病院 広尾医院  
2025年1月17日（金）診療再開のお知らせ**

“Pets always come first”を理念に掲げるペットファーストホールディングス株式会社（本社：東京都目黒区、代表：正宗 伸麻）が運営する「ペットファースト動物病院 広尾医院」（以下、当院）は、2024年7月より休業しておりましたが、2025年1月17日（金）より診療を再開いたしますことをお知らせいたします。

**■ペットファースト動物病院 広尾医院のご紹介**

当院は、当グループ3ヶ所目となるペットファースト動物病院です。広尾駅から徒歩3分、広尾商店街「広尾散歩通り」に面し、「P's-first 広尾店」など近隣の当グループペットショップとも連携し、ペットの小さな異変にも獣医療スタッフがすぐに対応の上、病気の早期発見・早期治療を行うことで子犬・子猫の健康を守ります。

そして、一次診療病院として、ペットファーストでお迎えいただいたペットをはじめ、地域のかかりつけ医の役割も果たします。定期健康診断（ペットドック）やワクチンプログラム、デンタルチェックなどの予防医療で日々のウェルネスケアを行い、体調不良や怪我の時だけでなく、しつけのご相談など些細なことでも頼れる、生涯にわたるペットライフのサポート役となることを目指しています。



▲ペットファースト動物病院 広尾医院 内観



▲ペットファースト動物病院 広尾医院 手術室

また、2024年11月より開始した「はじめてステップ」\*<sup>1</sup>ではお迎え後約2週間で「はじめて健診」として当院をはじめとするペットファースト動物病院への来院をおすすめしております。子犬・子猫は一般に環境の変化やストレスに敏感で、ちょっとしたことで体調を崩しかねません。食欲の低下が見られたり、一方で、ストレス等から思わぬいたずらをしてしまう場合もあります。当院は子犬・子猫の診療経験が豊富な獣医師が診察を担当しますので、体調に関するご相談のみならず、しつけ等のご相談も受け付けております。手術室も完備しておりますので、避妊・去勢手術の時期のご相談から実際の手術まで一貫して対応させていただきます。

\*<sup>1</sup>: [ペットファースト「はじめてステップ」開始のお知らせ～一度きりの「ペットと飼い主のはじめて体験」をフルサポート～](#)

更に、ペットファーストグループが2018年から日本獣医生命科学大学と共同研究を行っている、猫のFIP（猫伝染性腹膜炎）治療にも当院は対応しております。多くの猫とペットオーナー様に安心を提供できる病院を目指し、2024年12月から「FIP 予防検診」\*<sup>2</sup>も開始しております。FIPは「早期発見・早

期治療」が非常に重要な猫の疾患です。3歳までの猫については半年に1回の検診をおすすめしており、これによりFIPのみならず他の疾患の早期発見にもつなげます。

\*2: [ペットファースト ペットファースト動物病院にて「FIP（猫伝染性腹膜炎）予防検診」開始のお知らせ～不治の病から治る病気へ、そして予防できる病気を目指す～](#)

ペットファーストはすべてのペットの命に責任を持ち売りっぱなしにすることのない「ペットライフの総合企業」として、現在、全国にペットファースト動物病院を8医院、開院しております。（2024年12月時点）ペットと飼い主様の出会いの提供のみならず、動物医療を通じて生涯にわたりペットとご家族に全力で寄り添うことのできるよう今後も尽力して参ります。

## ペットファースト動物病院 広尾医院 概要

【住所】〒150-0012 東京都渋谷区広尾 5-2-25 本国ビル1階  
【電話番号】03-6409-603  
【診療時間】10:00～13:00 / 15:00～19:00  
【診療内容】一般診療、予防診療、FIP治療  
【WEBサイト】<https://pfirst-ah.jp/>

### ■会社案内

- 【会社名】ペットファーストホールディングス株式会社
- 【所在地】〒153-0063 東京都目黒区目黒 1-24-12 オリックス目黒ビル9F
- 【資本金】1億円
- 【代表者】代表取締役社長 CEO 正宗伸麻
- 【従業員数】1,223名（うち獣医師69名 愛玩動物看護師58名※業務委託含む）2024年11月末時点
- 【その他】
- 公益財団法人日本補助犬協会と連携し12頭の聴導犬と1頭の介助犬を育成しユーザーへ提供
- 動物病院URL (<https://pfirst-ah.jp/>)
- ニュースレターアーカイブページ (<https://www.pfirst.jp/newsletter.html>)

### <本掲載関連記事>

- ・vol.1 ペットの命を守るための取り組み～売れ残ったペットはどうなるのか
- ・vol.3 ペットファースト初の医療センター「ペットファースト動物病院 代官山高度医療センター」を開院
- ・vol.4 「ペットファースト動物病院 福岡大野城医院」開院～なぜ動物病院を拡大するのか～
- ・vol.5 第1回譲渡会を開催～なぜペットケア&アダプションセンター日光を開業したのか～
- ・vol.6 私たち動物病院グループの高度医療への取り組み
- ・vol.7 日本獣医生命科学大学との猫の難病FIPの共同研究の取り組み～不治の病を治る病気へ～
- ・vol.8 ペットの遺伝子病対策の取り組み～重篤な遺伝子病で苦しむペットを生み出さないために～
- ・vol.9 2023年マンスリーペットレポート総括～売れ残りを一頭も出さない、病気や死亡事故根絶のための取り組み～
- ・vol.10 ペット販売の生後8週齢（56日齢）規制に対する私たちの考え方～生後60日齢での取引基準への引き上げに関するお知らせ～
- ・vol.11 ペット業界におけるペットオークションやブリーダーなどの日齢偽装問題への対策～「生後60日齢以上への取引基準引き上げ」に関する進捗報告～
- ・vol.12 すべてのペットが幸せな生涯を送るための取り組み～いわゆる衝動買いや飼い主を失うペットをゼロにするために～
- ・vol.14 ペットファースト動物病院「FIP予防検診」開始のお知らせ～不治の病から治る病気へ、そして予防できる病気を目指す～

- マンスリーペットレポート ([https://www.pfirst.jp/protected\\_monthlyreport.html](https://www.pfirst.jp/protected_monthlyreport.html))

■お問い合わせ先

【本掲載内容について】

ペットファースト株式会社 広報部

電話番号 03-6417-3503 / E-mail pr@pfirst.jp

担当者 粕谷・西河・小野